

学年・領域	第2学年
単元名	近世の日本

- 指導に生かす評価…目標の達成のために、個の学習状況（C評価）を把握し、必要な指導や支援を行うための評価
- 記録に残す評価…目標の達成状況が適切に見取れる場面で、全員分の記録を残し、評定に用いる評価

1 単元の目標

江戸幕府の成立と大名統制、身分制度と農村の様子、鎖国等の幕府の政策と対外関係等を基に、幕府と藩による支配が確立したことを理解することができる。また、統一政権の諸政策の目的に着目して、事象を相互に関連付けるなどして、江戸幕府の成立と対外関係について、近世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現することができる。

2 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
① 江戸幕府の成立と大名統制、身分制度と農村の様子、鎖国等の幕府の国内政策と対外関係などを基に、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめ、幕府と藩による支配が確立したことを理解している。	① 社会の変化と幕府の政策の変化等に着目し、事象を相互に関連付けて、江戸幕府の成立と対外関係について近世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。	① 近世の日本について、見通しをもって学習に取り組もうとし、学習を振り返りながら課題を追究しようとしている。 ② 学習を振り返るとともに、次の学習へのつながりを見い出そうとしている。

3 指導と評価の計画（全6時間）

○・・・指導に生かす評価

●・・・記録に残す評価

時間	主な学習活動・内容	知	思	態
1	<p>【江戸幕府の成立と支配の仕組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> 江戸幕府の全国支配について、幕藩体制を整えたり大名の配置を工夫したりしたことや、武家諸法度を定め参勤交代を行わせて大名を統制したことを、諸資料から調べ、理解する。 <p style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">なぜ、江戸幕府の支配は約260年も続いたのだろうか。</p>	①		①
2	<p>【貿易の振興から鎖国へ】</p> <ul style="list-style-type: none"> 江戸幕府が朱印船貿易をやめ、鎖国していった理由について、幕府と民衆の立場からキリスト教の禁止と貿易の統制を関連付けて考える。 		●	
3	<p>【江戸時代の対外関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> 鎖国下の対外政策について貿易や交流の相手や窓口、内容について諸資料を基に調べ、理解する。 	①		
4	<p>【琉球王国やアイヌ民族との関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> 薩摩藩、松前藩を窓口とした琉球王国やアイヌ民族との関係について理解する。 	①		
5	<p>【さまざまな身分と暮らし】</p> <ul style="list-style-type: none"> 江戸幕府の人々に対する支配について、身分制度や、城下町や農村の生活、差別された人々の生活を諸資料から調べ理解する。また、農村が幕府や藩の経済を支えていた関係を理解する。 		●	
6	<p>【単元のまとめ】</p> <ul style="list-style-type: none"> 江戸幕府の支配の仕組みについて、大名の統制、民衆の統制、外交の統制の側面からまとめる。 自分の学習を振り返り、江戸幕府の支配について今後学習してみたいことを考える。 <p style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;">江戸幕府が長く続いた理由は、大きく2つある。1つ目は国内の制度では大名統制、身分制度で人々を支配したからである。2つ目は対外関係で、鎖国等の政策を徹底したからである。このまま江戸幕府の支配が、安定して続いていくのかを知りたい。</p>		●	②